令和2年度

茨木市立南中学校

学校教育自己診断
アンケート結果

令和３年３月１１日

保護者の皆様へ

茨木市立南中学校
校長　足立　英幸

学校教育自己診断アンケート結果の概要

1. はじめに

１２月に実施しました「学校教育自己診断アンケート（保護者用)」にご協力いただき、ありがとうございました。生徒・保護者のアンケートの結果が集約できましたのでお知らせいたします。保護者の皆様方からの回答数は、５３２通でした。保護者の立場から学校を、子どもを通して見ていただいた貴重なご意見だと考えています。このアンケートの３年間の結果を比較したものも添えてお知らせいたします。

2. 生徒･保護者のアンケート結果やご意見から

アンケートの回答結果は、肯定的な意見の割合（Ａ＋Ｂの割合　［Ａ：そう思う　Ｂ：どちらかと言えばそう思う]）で示しています。今年度は、生徒向けアンケートも、保護者向けアンケートも多くの項目で肯定的な評価をいただいております。とりわけ、生徒向けアンケートでは､半数近くの項目で肯定的回答が８割を超えるものとなりました。また、保護者向けアンケートにつきましても、ほとんどの項目で肯定的回答が割を超える結果となりました。今後も一層改善できるように取り組みをすすめてまいります。

3. 生徒用アンケート結果の概要

（１） 肯定的な意見（Ａ＋Ｂ）が、増加した項目（３％以上）

① 学校へ行くのが楽しいと思う。
② 学校生活・授業に対してきちんと取り組んでいる。
③ 先生は授業で質問や意見を答えてくれ､わからないことについて､質問しやすい。
④ 先生は授業をわかりやすく教えようといろいろ工夫をしている。
⑤ 授業で自分の考えを書いたり、発表することがある。
⑥ 通知票の学習成績のつけ方は、わかりやすく、納得できる。
⑦ 先生は私たちのまちがった行動を厳しく指導してくれるので、先生の指導に納得できる。
⑧ 悩みや相談に親身になってこたえてくれ、気軽に相談することができる先生がいる。
⑨ 学校は進路についての情報を知らせてくれ、将来の進路や生き方について考える機会がある。
⑩ 自分は生徒会活動（委員会活動も含む)・係活動に関心を持って参加している。
⑪ 学校全体で部活動に積極的に取り組んでいる。
⑫ 中学校に入ってから、環境・国際理解・福祉ボランティアなどについて学習する機会があった。
⑬ 校長先生の話はわかりやすい。
⑭ 地震や火災などがおこった場合、どうしたらよいかを勉強している。
⑮ 学校で使う道具や器具がこわれたときは、すぐに修理されている。
⑯ 読書をする時間が増えた

（２） 肯定的な意見（Ａ＋Ｂ）が、減少した項目（３％以上）

なし

全般的に昨年度より、肯定的な回答をしていただいています。「先生は授業をわかりやすく教えようといろいろ工夫をしている。」「授業で自分の考えを書いたり、発表することがある。」など、授業に関する項目が高い数値になっています。来年度から本格実施される新学習指導要領にむけて、今後も授業に関する研修を推し進め改善を続けていきます。その一方で、数値は改善傾向ではありますが、「悩みや相談に親身になってこたえてくれ、気軽に相談できる先生がいる。」の項目が６０％にとどまっています。この結果を真摯に受け止め、再検討し、一人でも多くの生徒が、「気軽に相談できる」環境づくりを今後も引き続き取り組みを進めてまいります。

4. 保護者用アンケート結果の概要

（１）肯定的な意見（Ａ＋Ｂ）が増加した項目（３％以上）

①学校行事・参観にはできるだけ参加するようにしている。
②学校の教育方針はわかりやすく、よく理解できる。
③子どもは、授業は工夫され、わかりやすいと言っている。
④学校では、子どもがいきいきとする教育活動が行なわれていると感じる。
⑤ 学校は保護者・地域の願いをよくくみとり取り組んでいる。
⑥ 家庭への連絡や意思疎通を、積極的に行なってくれている。
⑦ 先生は子どもを理解し、公平に評価しているので、通知票は、子どもの学力を適切に評価できている。
⑧ 先生は子どものまちがった行動をていねいに指導してくれるので、生徒指導の方針に共感できる。
⑨ 学校は、子どもの心身の健康のことなどについて適切に相談に応じてくれる。
⑩ 学校はいじめや暴力のない学校づくりに取りくんでいる。
⑪ 学校は将来の進路について適切な指導を行い、進路に関して、適切な情報提供を行っている。
⑫ 先生は、生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たり、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。
⑬ 生徒会活動が活発に行われているように感じる。
⑭ 子どもは積極的に部活動に参加している。
⑮ 学校は、人権・環境・国際理解・福祉等の社会課題についてもに学ばせようとしている。
⑯ 学校は、子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようと努力している。

⑰ 学校の施設・設備は学習環境から見てほぼ満足できる状態である。
⑱ 学校は事故防止に配慮し、施設・設備の管理をていねいに行っていると感じる。

（２）前回より、肯定的な意見が低下した項目（３％以上）

① 学校は参観や懇談、行事の公開の機会を多く設けてくれている。

全般的に昨年度より肯定的な回答が多かったです。今年度はコロナ禍で入学式、体育大会、文化祭、授業参観などの学校行事を様々な制限下で行なわなければなりませんでした。来年度は引き続き感染症対策の制限はありますが、大阪府・茨木市の指針に従いながら、例年に近いかたちでの諸行事の開催をめざします。

（３）アンケート項目以外にもさまざまなご意見をいただきました。一部ですが紹介します。

・Ｗｅｂページの充実
・教職員の電話対応について。

・ＺＯＯＭなどのオンラインの活用の充実。
・トイレなど施設の改善。
・クラスミーティングなど他者の理解する教育を充実させてほしい。
・教職員間の連携を強化してほしい。

様々なご意見いただき、ありがとうございました。評価していただいた点につきましては、今後も引き続き取り組みを進めてまいります。トイレの改修などの施設営繕に関しては、市の事業になりますので計画的に進めてもらうよう要望してまいります。ＷＥＢページの充実やＺＯＯＭの活用、連絡手段としてのＩＣＴの活用に関するご意見も多くいただいております。来年度はＧＩＧＡスクール構想による一人一台パソコンの導入など、大きくＩＣＴ教育が前進する年となります。現段階では未確定の事が多く、どこまで実現可能かは見えない部分も多いですが、対応を進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。また、教職員の電話対応のまずさや連携ができていない事があるとのご意見をいただいています。教職員の課題と受け止め、改善に努力してまいります。

学校協議会の委員の方々からは各項目の数値が上昇していることへの評価をいただいております。しかし「悩みや相談に親身になってこたえてくれ、気軽に相談できる先生がいる。」の項目が６０％にとどまっていることに対して、複数の委員からのご指摘をいただいております。「何事もないように見えていても様々な悩みを抱えた子どもは必ずいる、ちょっとした変化に気づける先生、学校であってほしい」とのご意見をいただいています。「一人ひとりが大切にされ信頼の絆で結ばれたともに学びあう学校」として、この結果の検証し、来年度に向けての一層の努力をしてまいります。
生徒の皆さんが、学校に行くことが楽しみであり、生き生きと学校生活を送ることができるようにすることは、教職員も望んでいるところです。ご意見を真摯に受け止めて、そのような学校づくりをめざしてまいりたいと思います。

＜南中学校の学校教育目標＞
一人ひとりが大切にされ
信頼の絆で結ばれた
ともに学びあう学校

令和2(2020)年度　学校自己診断　生徒アンケート　肯定的評価(A+B)年度比較　2018～2020

全体	質　問　内　容	18年	19年	20年	前年度比±3%
1	学校へ行くのが楽しいと思う。	87.6%	82.9%	86.7%	△
2	学校生活・授業に対してきちんと取り組んでいる。	90.6%	91.1%	95.3%	△
3	先生は授業で質問や意見を答えてくれ、わからないことについて、質問しやすい。	81.3%	81.3%	87.0%	△
4	先生は授業をわかりやすく教えようといろいろ工夫をしている。	87.9%	84.6%	92.3%	△
5	授業で実習・実験や作業などの時間がある。	93.9%	95.0%	94.0%	
6	授業で自分の考えを書いたり、発表することがある。	88.1%	85.0%	93.0%	△
7	パソコン・プロジェクターなどを活用した授業や、パソコン使用を学ぶ授業がある。	80.5%	83.6%	82.1%	
8	通知票の学習成績のつけ方は、わかりやすく、納得できる。	83.8%	76.2%	82.6%	△
9	先生は私たちのまちがった行動を厳しく指導してくれるので、先生の指導に納得できる。	82.0%	75.8%	80.2%	△
10	悩みや相談に親身になってこたえてくれ、気軽に相談することができる先生がいる。	65.1%	62.4%	66.5%	△
11	先生はいじめや校内暴力など私たちが困っていることについて対応してくれる。	77.2%	81.0%	83.7%	
12	学校は進路についての情報を知らせてくれ、将来の進路や生き方について考える機会がある。	74.5%	72.4%	83.8%	△
13	人権の大切さについて学び、人の生き方や豊かな心のあり方について考える機会がある。	87.9%	91.9%	90.7%	
14	学校行事はみんなが楽しく行えるよう工夫してある。	83.8%	78.4%	88.1%	△
15	自分は生徒会活動(委員会活動も含む)・係活動に関心を持って参加している。	79.3%	73.0%	84.3%	△
16	学校全体で部活動に積極的に取り組んでいる。	84.2%	77.8%	86.3%	△
17	中学校に入ってから、環境・国際理解・福祉ボランティアなどについて学習する機会があった。	76.2%	69.5%	75.2%	△
18	校長先生の話はわかりやすい。	57.1%	44.8%	71.7%	△
19	地震や火災などがおこった場合、どうしたらよいかを勉強している。	80.8%	72.6%	85.7%	△
20	学校で使う道具や器具がこわれたときは、すぐに修理されている。	57.7%	38.9%	61.6%	△
21	読書をする時間が増えた	59.5%	51.7%	68.1%	△

※「△」は肯定的評価(「あてはまる」・「ややあてはまる」)の回答割合は前年度よりも3%以上増加した項目です。

「▼」は肯定的評価(「あてはまる」・「ややあてはまる」)の回答割合は前年度よりも3%以上減少した項目です。

令和2(2020)年度　学校自己診断　保護者アンケート　肯定的評価(A+B)年度比較　2018～2020

全体	質問項目	18年	19年	20年	前年度比±3%
1	学校の雰囲気がよく、子どもたちは学校へ行くのを楽しみにしている。	81.8%	88.2%	87.5%	
2	学校行事・参観にはできるだけ参加するようにしている。	82.9%	81.0%	85.5%	△
3	子どもと学校のことについて話をしている。	75.8%	81.2%	82.1%	
4	学校の教育方針はわかりやすく、よく理解できる。	61.0%	59.7%	68.0%	△
5	子どもは、授業は工夫され、わかりやすいと言っている。	53.4%	44.9%	62.0%	△
6	学校では、子どもがいきいきとする教育活動が行なわれていると感じる。	67.4%	66.7%	77.0%	△
7	学校は保護者・地域の願いをよくくみとり取り組んでいる。	71.0%	71.1%	75.6%	△
8	家庭への連絡や意思疎通を、積極的に行なってくれている。	72.7%	72.0%	83.1%	△
9	先生は子どもを理解し、公平に評価しているので、通知票は、子どもの学力を適切に評価できている。	86.9%	82.7%	86.5%	△
10	先生は子どものまちがった行動をていねいに指導してくれるので、生徒指導の方針に共感できる。	74.0%	72.9%	80.9%	△
11	学校は、子どもの心身の健康のことなどについて適切に相談に応じてくれる。	79.4%	78.6%	84.7%	△
12	学校はいじめや暴力のない学校づくりに取りくんでいる。	76.1%	76.6%	84.1%	△
13	学校は将来の進路について適切な指導を行い、進路に関して、適切な情報提供を行っている。	70.9%	65.5%	72.7%	△
14	先生は、生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たり、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。	78.3%	78.9%	86.2%	△
15	子どもは、文化祭、体育祭、宿泊行事などの学校行事に積極的に参加している。	90.3%	91.8%	94.6%	
16	生徒会活動が活発に行われているように感じる。	69.8%	72.1%	76.7%	△
17	子どもは積極的に部活動に参加している。	78.0%	78.4%	83.6%	△
18	学校は、人権・環境・国際理解・福祉等の社会課題についてもに学ばせようとしている。	72.5%	73.8%	82.7%	△
19	学校は、子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようと努力している。	75.2%	75.1%	85.9%	△
20	学校は参観や懇談、行事の公開の機会を多く設けてくれている。	90.2%	92.9%	82.5%	▼
21	学校の施設・設備は学習環境から見てほぼ満足できる状態である。	66.1%	60.7%	66.7%	△
22	学校は事故防止に配慮し、施設・設備の管理をていねいに行っていると感じる。	70.1%	64.0%	78.5%	△

※「△」は肯定的評価(「あてはまる」・「ややあてはまる」)の回答割合は前年度よりも3%以上増加した項目です。

「▼」は肯定的評価(「あてはまる」・「ややあてはまる」)の回答割合は前年度よりも3%以上減少した項目です。